

シンポジウム 「慰安婦」問題と日本社会・メディア

シンポジウム 「慰安婦」問題と日本社会・メディア 朝日新聞問題を通して考える

2015年4月5日(日)

13:30～17:30(開場 12:45)

資料代:1,000円(学生・非正規 500円)

◆東京外国語大学・プロメテウスホール

◆問合せ先: jwrcenter1993@gmail.com

【プログラム】

司会進行: 中野敏男・金富子

<基調報告>: 林博史(呼びかけ人)

<シンポジウム>

◆歴史学研究者の立場から

松原宏之(『「慰安婦」問題を／から考える』編者
横浜国立大学准教授)

◆法律家の立場から

伊藤和子(弁護士、ヒューマンライツ・ナウ事務局長)

◆メディア関係者の立場から

ジャーナリスト: 青木理

(『抵抗の拠点から—朝日新聞「慰安婦」報道の核心』著者)

研究者: 林香里

(東京大学大学院教授、朝日新聞第三者委員会委員)

◆特別発言: 植村隆(元朝日新聞記者、名誉毀損裁判原告)

○主催 呼びかけ人(50音順): 内海愛子(恵泉女学園大学名誉教授)、大森典子(弁護士)、川上詩朗(弁護士)、金富子(東京外国語大学教授)、坂元ひろ子(一橋大学特任教授)、田中宏(一橋大学名誉教授)、中野敏男(東京外国語大学教授)、林博史(関東学院大学教授)

東京外国語大学アクセス
東京都府中市朝日町 3-11-1

◆JR 中央線

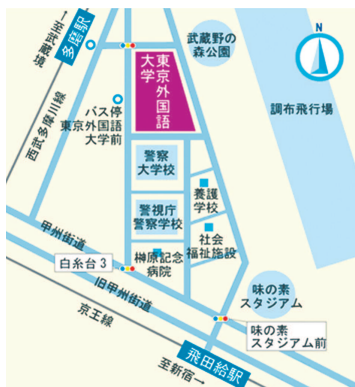
「武蔵境」駅で乗り換え⇒西武多摩川線
「多磨」駅下車徒歩5分)

◆R新宿駅から約40分

◆京王電鉄

「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バス
にて約10分

「東京外国語大学前」下車



●松原宏之 まつばら・ひろゆき

歴史学・政治文化史、アメリカ研究、ジェンダー論。横浜国立大学都市イノベーション研究院准教授。著書に『虫喰う近代—1910年代社会衛生運動とアメリカの政治文化』(ナカニシヤ出版)。「慰安婦」問題に関して、歴史学研究会・日本史研究会編『「慰安婦」問題を／から考える』(岩波書店)を共同で編集をおこなう。歴史学研究会は日本軍「慰安婦」問題についての「不当な見解を批判する声明」を発表。

●伊藤和子 いとう・かずこ

弁護士。NPO 法人ヒューマンライツ・ナウ事務局長。ヒューマンライツ・ナウは、2006年に世界で今も続く深刻な人権侵害をなくすため発足し、国境を越えた活動をしている。日弁連両性の平等に関する委員会委員・日弁連国際人権問題委員会委員、国際人権法学会・ジェンダー法学会理事などを歴任。2014年11月『世界』に「慰安婦」問題に関する日本政府の姿勢を問う寄稿、2013年以降、国連人権理事会等で「慰安婦」問題に関して意見表明をするなど、国際法・女性の権利の観点から「慰安婦」問題について発言・提言。近著に『人権は国境を越えて』(岩波ジュニア新書)など。

●青木理 あおき・おさむ

ジャーナリスト。共同通信に入社、2002年からソウル特派員。06年退社し、フリーとなる。テレビ・ラジオなどのコメンテーターとしても活躍。主な著書に『日本の公安警察』(講談社現代新書)など多数。今回の朝日新聞問題では、背景と本質、真相に鋭く迫った『抵抗の拠点から—朝日新聞「慰安婦」報道の核心』(講談社)を出版し各種集会で講演するなど、積極的に発言。

●林香里 はやし・かおり

メディア・ジャーナリズム研究。東京大学大学院情報学環教授。ライター通信東京支局記者などをへて現職。放送倫理・番組向上機構(BPO)・放送人権委員会委員。著書に『<オンナ・コドモ>のジャーナリズム—ケアの倫理とともに』(岩波書店)など。今回の朝日新聞問題では、第三者委員会唯一の女性委員として報告書を執筆、定量的に海外メディア記事を分析し、朝日「慰安婦」報道による国際社会への影響は「あまりない」と結論。

●植村隆 うえむら・たかし

元朝日新聞記者、北星学園大学非常勤講師、名誉毀損裁判原告。1991年に掲載された2本の「慰安婦」報道記事がもとで誹謗中傷を受けたが、2014年1月の週刊誌報道から攻撃が激化し教授就任辞退。執拗な嫌がらせは非常勤先にも続き、家族を含む重大な人権侵害に発展。昨年「負けるな北星!の会」が立ち上がり、今年1月9日、週刊誌の発行元などを相手に、名誉毀損裁判を東京地裁へ提訴。2月10日には、札幌地裁にも同種の裁判を提訴。

*賛同団体・個人:一口1000円
(できれば複数口お願いします)

賛同していただける団体・個人のみみなさんには、賛同金を以下宛に振り込んでいただくようお願いいたします。賛同団体名は当日資料に明記します。

●振込先: F F J (エフエフジェー)

●郵便振替: 00160-4-323057

*通信欄に「シンポ賛同金」と必ずお書きください。